



スキルをつける

私たちが生活している中で「スキル」という言葉を耳にする機会が増えてきました。なんとなくわかっているようなこの言葉ですが、意味としては「訓練によって得られる技能や技術、訓練によって身につけられた能力」などと表されています。「コミュニケーションスキル」「ビジネススキル」などいろんな場面での「○○スキル」があるので、今回は発達に心配を抱える子どもに対する「ソーシャルスキル」について触れてみます。

ソーシャルスキルも変わってきます。スキルを身につけるための練習や訓練を「ソーシャルスキルトレーニング(以下: SST)」というのですが、一概に「この年齢、この状態だからこのスキルを練習しよう」ということではなく、それぞれに応じたSSTを行っていきます。大切なのは「その子なりに一生懸命頑張る力をつけること、その力で人や社会とつながっていくこと」を積み重ねていくことです。

ですが、ひとつだけ確かに言えることがあります。それは子どもの状態について早期発見・早期対応が大事だということです。子どもの成長段階や状態、置かれている環境を考慮して「今、この子にとってどんなスキルが必要なのか」を、発達検査や行動観察によって見極めていくことがスタートラインになってきます。その上で何をしたらいいのかを保護者、幼稚園や保育園の先生、場合によっては療育機関や病院などと共有し、日常生活の中や個別の面接などで、その時にできるちょうどいいSSTを根気強く行っていくことになるのです。

しても、SSTを行っているのとそうでないのでは、結果的に子どもの自信や自己理解、社会適応の面で雲泥の差が生じることもしばしばあります。その時々タイミングはあるとは言え、大きくなってから発見・対応していくことは、早期発見・早期対応と比較すると様々な難しさが重なっている場合が少なくないのです。しかし周りの目が気になる、ということが子どもの状態の理解や、対応に踏み切る際の抵抗になることもよくあります。

適切な時期に適切な訓練・練習を重ねるには、もちろん本人の気持ちも大切ですが、家族やその周囲の理解とバックアップがとても大事なのです。私たち自身が「周りの目」になり得ることを承知し、バックアップができる存在になれるように、心のスキルアップをしていけるといいですね。

中央公民館講座案内		【申し込み・問い合わせ】 ☎45-8446	
内容	とき	その他(費用等)	定員
【軽井沢再発見教室】 川端康成の文学作品と軽井沢(全2回) 川端康成の文学作品や、その他軽井沢に縁ある文豪について学ぶ。	9月28日(水)・10月5日(水) 13時30分～15時30分	費用: 無料 持ち物: 筆記用具 講師: 軽井沢高原文庫副館長 大藤 敏行 先生 ※1回目は講義、2回目は現地見学(旧軽井沢川端康成別荘(外観)他)を行います。	20名
初級パソコン教室(全5回) マウスの使い方、文字入力など、基本操作から学習します。パソコンに初めて触る方、もう一度基礎から学びたい方にお勧めです。※無線でインターネットへ接続できるノートパソコンが対象です。	9月14日(水)・16日(金)・21日(水)・23日(金)・28日(水) 14時～16時	費用: テキスト代 500円 持ち物: ノートパソコン(Windows機種)・マウス・ACアダプタ・筆記用具・スリッパ・印鑑(初日のみ) ※指定のパソコン以外は使用できません。 ※9月14日(水)にパソコンのアップデートを行います。 講師: 本木 敦子 先生	12名
スマートフォン・タブレット基礎講座(全2回) 初歩的な内容を学習します。 ※Windowsフォンは対象外	9月20日(火)・27日(火) 10時～12時	費用: テキスト代 1,058円 持ち物: スマートフォンまたはタブレット・充電器・スリッパ・印鑑(初日のみ) 講師: 赤井 信夫 先生	12名
対象者: 町内在住者または在勤者 ※受講希望者が5名以内のときは、開講しない場合があります。 申し込み: 9月1日(水)8時30分より、中央公民館窓口または電話で申し込んでください。定員になり次第締め切りとなります。 費用: 材料費・テキスト代等は初日に集めます。おつりの無いようお願いいたします。欠席・途中キャンセル時は払い戻しいたしませんので予めご了承ください。			

【問い合わせ】 歴史民俗資料館 ☎42-6334
 追分宿郷土館 ☎45-1466